

地獄星人 ヒッポリト星人

バトルカード

RR第1弾

1-044

ヒッポリトミサイル:2100
タイリョク:900
ルーレット(時計回りに):5.3.1.2.2.1
じゃんけんアイコン:チョキ
テキスト:怪獣たちを支配するほどの実を持っているぞ。

RR第5弾

5-042

スーパーレア

ヒッポリトタール:4500
タイリョク:900
ルーレット(時計回りに):5.3.2.2.2.1
じゃんけんアイコン:グー
テキスト:他の星人と一緒に作戦を立てると上手くいくぞ。

以下、大怪獣バトルRR以前のカード

怪獣カード

第2弾

怪獣065

ヒッポリトミサイル:2100
アタック:600 ディフェンス:700 スピード:600 パワー:700
コンボ:ベムスター

怪獣066

ヒッポリトビーム:1900
アタック:500 ディフェンス:600 スピード:500 パワー:700
コンボ:バキシム

第3弾

怪獣125

ヒッポリトビーム:1900
アタック:700 ディフェンス:400 スピード:500 パワー:700
コンボ:エースキラー

第4弾

怪獣173

ウルトラレア

ヒッポリトタール:4500
アタック:700 ディフェンス:800 スピード:700 パワー:800
コンボ:ゴモラ

EX第6弾

怪獣286

ヒッポリトタール：4500
アタック：1000 ディフェンス：700 スピード：800 パワー：800
コンボ：カネゴン
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル(2)

NEO第2弾

怪獣N080

ヒッポリトタール：4500
アタック：1200 ディフェンス：800 スピード：900 パワー：1000
スタミナ：3ラウンド
コンボ：ゴルザ
得意：闇
苦手：光
タイプ：タクティカル(3)

NEO第3弾

怪獣N124

ヒッポリトアイライフル：3500
アタック：1100 ディフェンス：800 スピード：900 パワー：1100
スタミナ：3ラウンド
コンボ：スーパーヒッポリト星人
得意：闇
苦手：光
タイプ：アグレッシブ(2)

NEO第5弾

怪獣N251

ヒッポリトミサイル：2700
アタック：1100 ディフェンス：700 スピード：800 パワー：900
スタミナ：3ラウンド
コンボ：ダークザギ
得意：闇
苦手：光
タイプ：カウンター(15%)

拡張第4弾

E-055

ヒッポリトビーム：1900
アタック：600 ディフェンス：400 スピード：600 パワー：700
コンボ：サタンビートル
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル(2)

プロモーションカード

P-046

ヒッポリトビーム：1900
アタック：800 ディフェンス：300 スピード：500 パワー：700
コンボ：バルタン星人

応援カード

P-021

ヒッポリトミサイル：2700
アタック：700 ディフェンス：1100 スピード：1000

技カード

099メフィラス星人
E-042ミクラス
N260パンドラ
N381ビゾーム

ヒッポリトミサイル：2700
タイリョク：700
ルーレット(時計回りに)：5.2.2.2.2.1
じゃんけんアイコン：パー

備考

[ウルトラマンエース](#)で登場した強豪宇宙人。
ウルトラ5兄弟をタール漬けにして銅像に変えてしまったのは有名だ。
劇中ではゲームでは再現できないほど多彩な技を持っている。
2008年の映画「大決戦！超ウルトラ8兄弟」で同族が登場したのも記憶に新しい。

ヒッポリトタールは、[ゼットン](#)と並ぶ全カード中最高の威力4500を持つ。

第4弾のカードは能力パラメータが低く、必殺技以外は[メフィラス星人](#)の劣化。
せっかくの必殺技を使う機会を得るのが難しい。
ヒッポリト独特の戦法として

1ラウンド目でわざと攻撃を受けゾンバイユ発動
次のターンで押し込んで必殺技発動

この戦法を使えば2ラウンド目にして相手に致命傷を与える事が出来る(押し込めれば、だが)。
それにパワー700以下の怪獣には一撃必殺になる。
ただしこの戦法は

キングジョー等のディフェンスが高い怪獣
タイラントのように通常攻撃でも400近くのダメージを与えられる怪獣

には通用しない。

第6弾で再登場したヒッポリトタールは、タイプがタクティカル。
しかもラウンド2と実質カウンタータイプの最短発動タイミングと同じ。
しかも173と比ベステータス+300と、完全上位互換と言ってもいい。
実戦で使うのならこちらの方がオススメだ。

NEO2弾でヒッポリトタールがまたまた登場。これもタクティカル3と技発動が早い。
ステータスにおいては173と比べるとアタック+500、スピード+200、パワー+200と比べ物にならないくらい強化されている。
威力4500も健在の為非常に使いやすい。

NEO3弾では新技「ヒッポリトアイライフル」を披露。

[ウルトラセブン](#)にダメージを与えた技である。

某雑誌では公開されたときにSRとなっていたが実際はただのR。前の弾で最上位が出ていた為混乱も大きかった。
前の弾の最上位の存在があるため微妙だが124と比べるとアタック+500、ディフェンス+100、
スピード+300、パワー+400、必殺技の威力+1400ともものすごく強化されている事が分かる。

NEO5弾では何故か中位カードがまた登場。NEO3弾の物と比べるとスピードとディフェンスが-100、パワーが-200と劣っている。
それでも124よりはかなり強い。

プロモーションカードのP-013は、125をアタック型にした程度の強さ。

「公式ひみつブック1」付属の[バルタン星人](#)がかなり強かったため、この弱さには驚かされる。
(ちなみにカード裏には、「肉弾戦ではセブんと互角に渡り合う実力の持ち主」と書かれている。)
これでは[ベムラー](#)とも互角に渡り合えない。

原作では谷津 勲氏が声を演じていた。(氏は過去に[ウルトラマンジャック](#)やスペル星人の声も演じていた。)
大怪獣バトルにおいて声を演じるのはドラゴンボールの魔人ブウで有名な塩屋浩三氏。
このゲーム中ではかなりの饒舌でよく喋る。勝った時の「あー楽しい楽しい」は必聴。